

ChatGPTを、 Larkの中まで連れていく。

ChatGPTの「@」から呼び出して、Larkの文書・予定・タスク・Baseを読み書き。
コピペの往復は、もう終わりです。

@SFL Connect 「〇〇」に関する文書を検索して、上位3件を要約して

3件の文書を読みました。要点は、目的・期限・担当の3つです。

この要点を、新しい文書にまとめる準備をして

作成内容を確認してください。

確認して作成する

PROMPTS

そのまま送れる、頼み方の例

調べる

私のLarkカレンダーの、今日から7日間の予定が何件あるか調べてください。

作る（確認つき）

私のLarkタスクに、タイトル「〇〇」というタスクを1件だけ作成する準備をしてください。作成の実行は、私が確認してからにしてください。

TWO-STEP WRITE

書き込みは「準備→確認→許可」の2段階

① 準備して

ChatGPTに頼みます。この時点で、Larkには何も書かれません。

② 確認ボタン

作る内容の一覧を見て、ボタンを押します。有効時間は5分。

③ 一度だけ許可

ChatGPTで許可すると、はじめて書き込まれます。削除はできません。



ChatGPTの「@」に、Larkを足そう

¥980／月（税込・先行価格）

1社ぶん・人数制限なし。手順書つき。

QRコードから、詳しいページへ。

お問い合わせ：connect@salonflowlab.com